

学習課題(中学校2年生)



【国語】

<学習内容> 扇の的—「平家物語」から

○教科書「扇の的—『平家物語』から」(P150～157)」を読み、「扇の的」に登場する人物たちの行動や心情から、人物像（性格や行動のしかた、ものの考え方）を捉え、人物の特徴を論じてみよう。

～私は、□□について、◇◇と読み解いた！！～

<取り組み方>

- (1) 教科書 P150 の「平家物語」の冒頭部分を、歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直しながらから 10 回音読し、言葉の響きを楽しもう。
- (2) 教科書 P151～156 を繰り返し音読し、「平家物語」のリズムや表現に慣れよう。また、「扇の的」の登場人物たちの行動や心情を抜き出し、そこから読み取れる人物像をまとめよう。

与一

義経

その他 1 人（自分で選択）

※ヒント

- ① 扇を射るように命令されたときの与一の言葉を抜き出し、そのときの与一の心情を考えてみよう。

I 義経に指名されたときの与一の言葉

II 辞退できないと感じたときの与一の言葉

- ② 扇を射きつた与一に対する平家と源氏の反応を教科書 P154・155 の原文から抜き出そう。
- ③ 年五十ばかりなる男の行動を見て、義経は与一に対してどのような命令をしたかをまとめよう。
- ④ 義経の命令に従った与一の行動に対する平家と源氏の反応を教科書 P155 の原文から抜き出そう。
- ⑤ ①～④を踏まえ、平家と源氏では、どのような考え方の違いがあるかを考えてみよう。

★作者や登場人物の感動や疑問を表す表現方法に、「係り結び」というものがあります。教科書 P160 下段の説明を読み、本文の中に「係り結び」を探してみましょう。その表現をヒントに、作者や登場人物のどのような強い思いがあるのかを感じながら、物語のその場面を想像し、深く読み味わってみるとよいでしょう。

- (3) 教科書 P156 を繰り返し音読しよう。また、義経が命懸けで弓を拾い上げた理由を、現代語訳を参考にしてまとめよう。

(4) 教科書 P161 を参考に、「平家物語」の登場人物の特徴を捉えて三百字程度で論じよう。

- ① 登場人物〈与一、義経、その他（自分で選択）〉の中から論じる人物を決めよう。
- ② ①で選んだ人物の言葉や表情、行動、周囲の人物との関わりなどが描かれている箇所に線を引き、箇条書きで抜き出してみよう。
- ③ ②から想像できる人物の特徴を「○○は△△な人物である。」というように、一文で表そう。また、なぜそう思うのか、本文から読み取れることを根拠として挙げよう。
- ④ ①～③を踏まえ、三百字程度の文章を三段構成で書いてみよう。

【例】 一段落…人物の特徴
二段落…本文から読み取れること（根拠）
三段落…自分の意見

※(1)～(4)に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。